

# 令和2年度 JREC-IN Portal 利用者の満足度調査 (登録求人機関向け)

2021年4月22日（木）

国立研究開発法人科学技術振興機構  
情報基盤事業部

# 目次

■ 目次	2頁
■ 調査概要	3頁
■ 回答者プロフィール	4頁

## 【詳細編】

■ 応募者の募集・選考・採用への関与	6頁
■ JREC-IN Portal 求人活動への役立ち度	7頁
■ 役に立っている（立ちそうな）理由	8頁
■ 役に立っていない（立ちそうにない）理由	9頁
■ JREC-IN Portal 求人活動における課題	10頁
■ 求人公募情報の掲載・提供先	11頁
■ Web応募機能 認知度	12頁
■ Web応募機能 利用経験・利用意向	13頁
■ Web応募機能 利用した感想	14頁
■ Web応募機能 非利用理由	15頁
■ 「求職者のアピール情報の検索・閲覧」「求職者照会メールの送信」機能の利用経験	16頁
■ 求職者照会機能 利用した感想	17頁
■ 求職者照会機能 非利用理由	18頁
■ JREC-IN Portalに対する意見	19頁
■ JREC-IN Portalに対する意見（抜粋）	20頁
■ JREC-IN Portal サービス支援センターに対する要望	21頁
■ JREC-IN Portal サービス支援センターに対する要望（抜粋）	22頁
■ JREC-IN Portal サイト改善への期待内容・機能（抜粋）	23頁
■ JREC-IN Portal 研究者情報DBへの期待内容・機能（抜粋）	24頁
■ 職業紹介事業者メールの利用意向	25頁
■ JREC-IN Portal 以外で利用しているJST情報サービス	26頁
■ JST情報サービスを並行利用しての不便な点	27頁
■ コロナ禍以降、JREC-IN Portal 利用頻度の変化	28頁

## 【質問票】

■ 質問票-1	30頁
■ 質問票-2	31頁
■ 質問票-3	32頁

## ■ 調査概要

---

### 調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、結果を事業企画に活用する。

### 対象者条件

JREC-IN Portal登録求人機関

### サンプル数

2146件

### 調査手法

インターネット調査

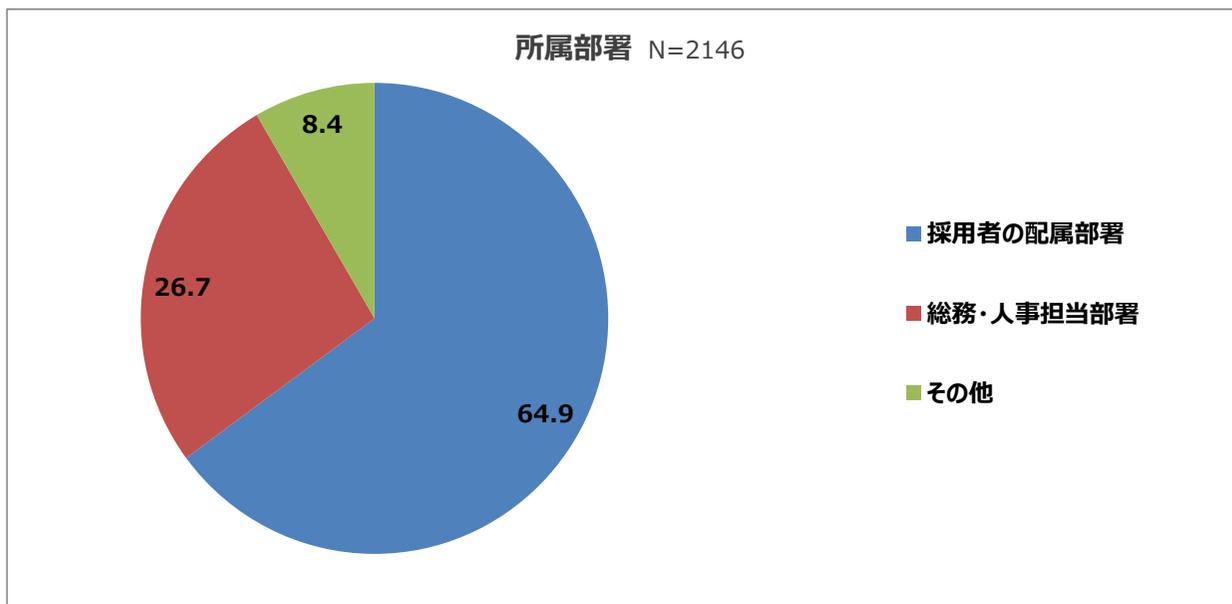
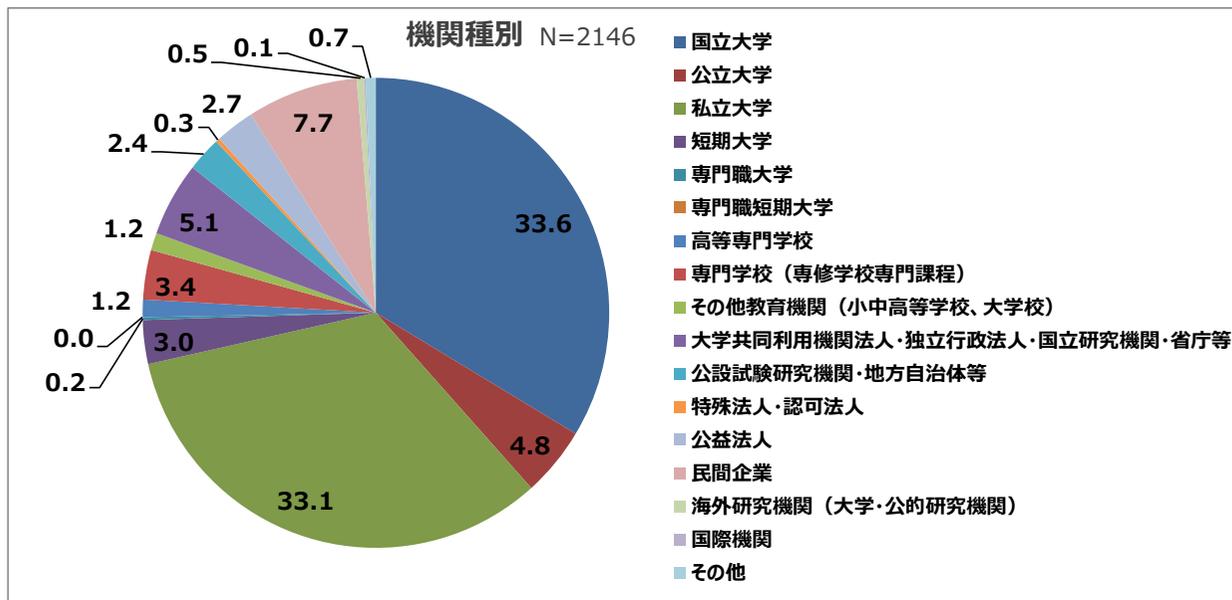
### 調査期間

2021年2月8日（月）～2021年3月9日（火）

### 特記事項

自由記述の抜粋表記は、職種によるセグメントで目立つ回答を表示。

# ■ 回答者プロフィール





## 詳細編

---

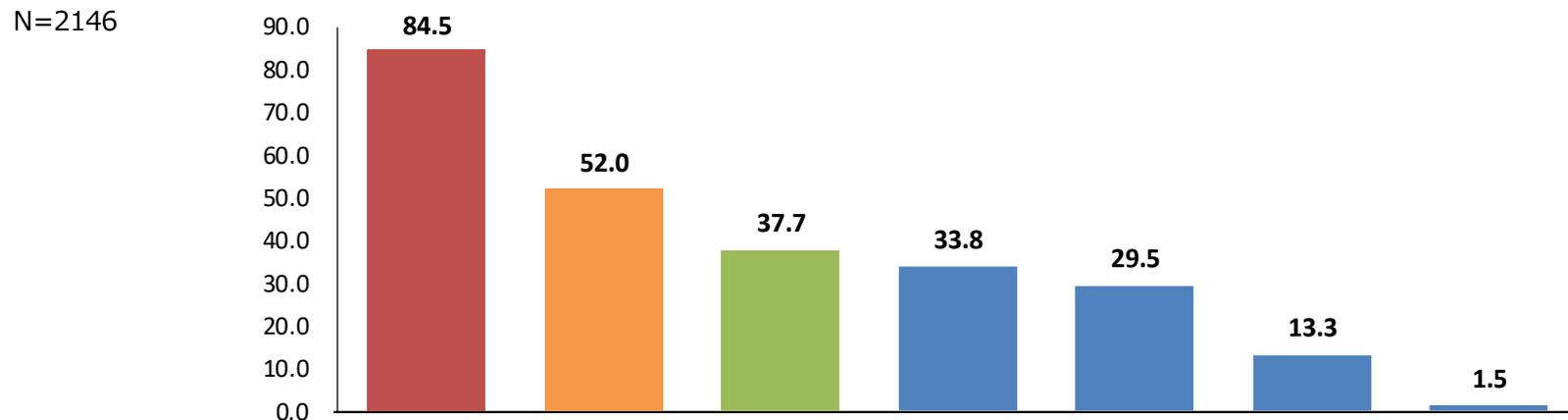
### <設問種別>

SA..... 単一回答  
MA..... 複数回答  
NA..... 数値回答  
FA..... 自由回答

# ■ 応募者の募集・選考・採用への関与

問3. ご自身が応募者の募集・選考・採用にどのように関わっているか、該当すると思われる項目を以下よりお選びください。（複数選択可）

- 応募者の募集・選考・採用への関与は、「求人公募情報のJREC-IN Portalへの入力等掲載手続きを行っている」という回答が84.5%で最も高く、次いで「応募者の採用審査を行っている」の52.0%、「求人内容（業務内容・必要とする資格等）を決定する」の37.7%の順に続いている。



N	求人公募情報のJREC-IN Portalへの入力等掲載手続きを行っている	応募者の採用審査を行っている	求人内容（業務内容・必要とする資格等）を決定する	採用者を決定する	自部署の求人管理	他の公募管理を含む	その他
2146	84.5	52.0	37.7	33.8	29.5	13.3	1.5

n=30以上で  
 ■ 項目内で1位  
 ■ 項目内で2位  
 ■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え  
 ※単位：%

## ■ JREC-IN Portal 求人活動への役立ち度

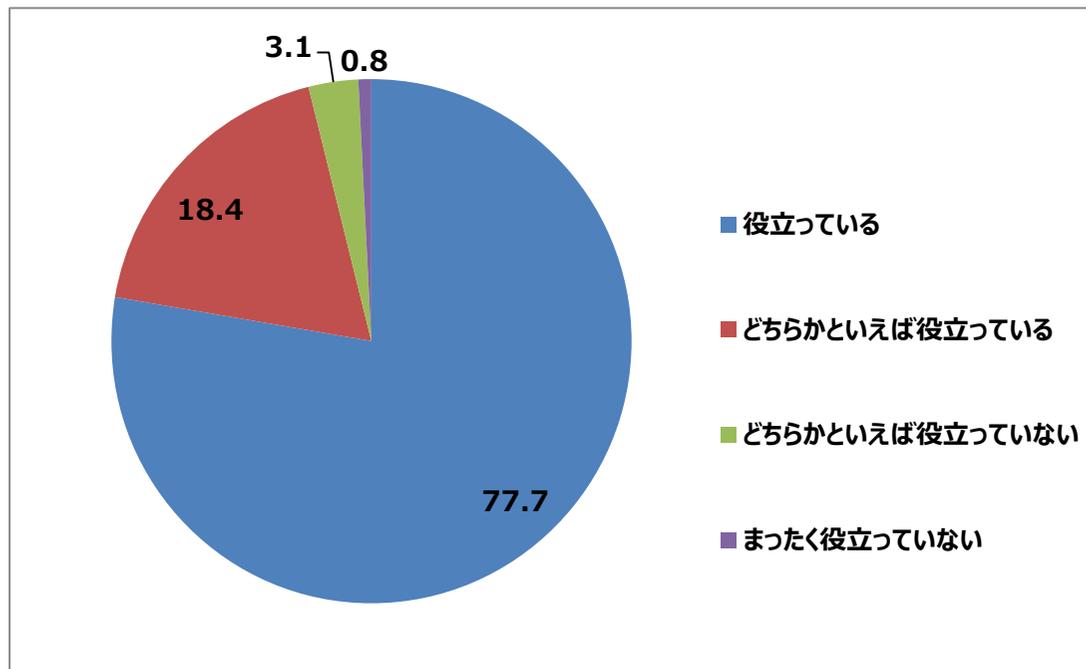
問4. JREC-IN Portalは求人活動に役立っていますか。または、役に立ちそうですか。（1つ選択）

- JREC-IN Portalの求人活動への役立ち度は、「役立っている」という回答が77.7%であった。役に立っているというポジティブな回答は96.1%を占め、大多数が満足しているということが伺える。

役に立っている 計	96.1
役に立っていない 計	3.9

N=2146

単位：%

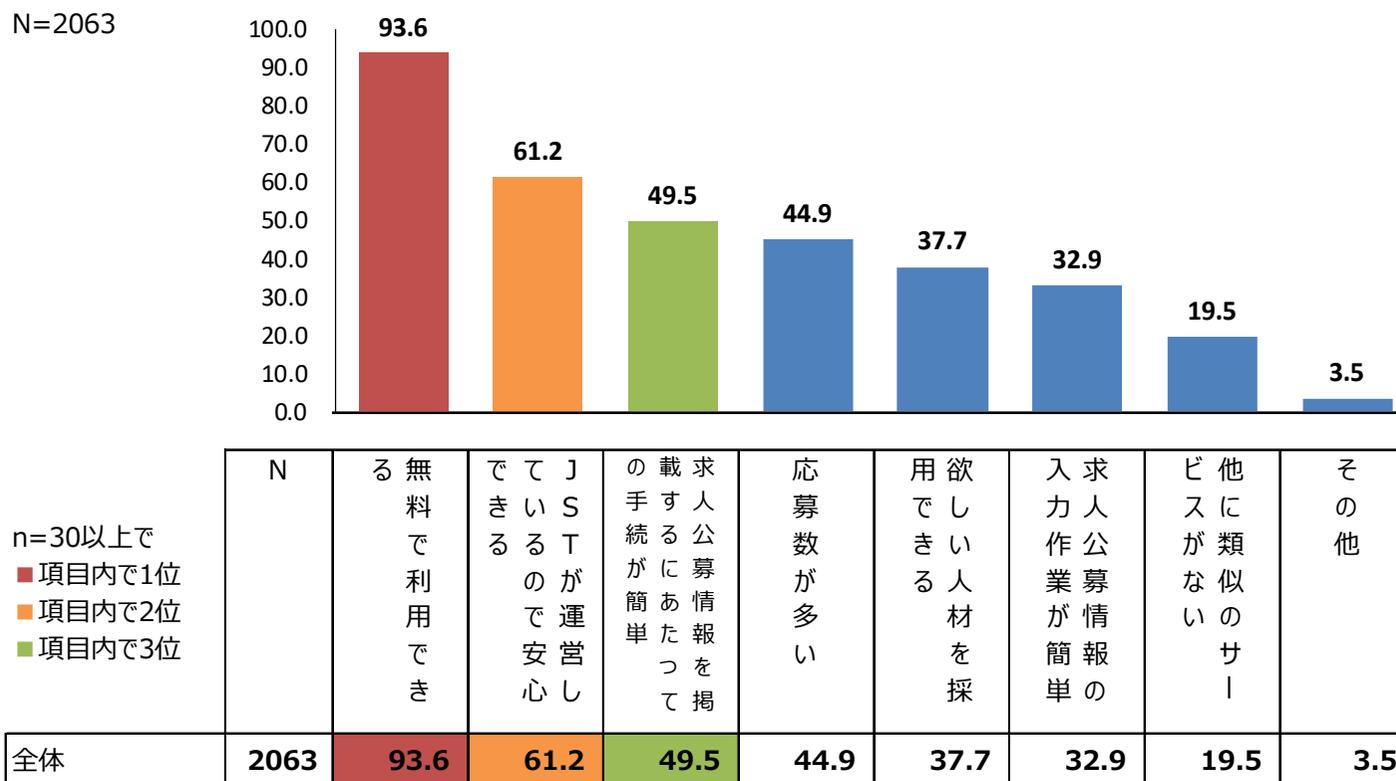


# ■役に立っている（立ちそうな）理由

問5. 役に立っている（立ちそうな）理由として当てはまるものをお選びください。（複数選択可）

- 役に立っている（立ちそうな）理由は、「無料で利用できる」という回答が93.6%で最も高く、次いで「JSTが運営しているので安心できる」の61.2%、「求人公募情報を掲載するにあたっての手続きが簡単」の49.5%の順が続いている。

JREC-IN Portal「役に立っている・どちらかといえば役に立っている」回答者



※全体値を降順に並び替え  
 ※単位：%

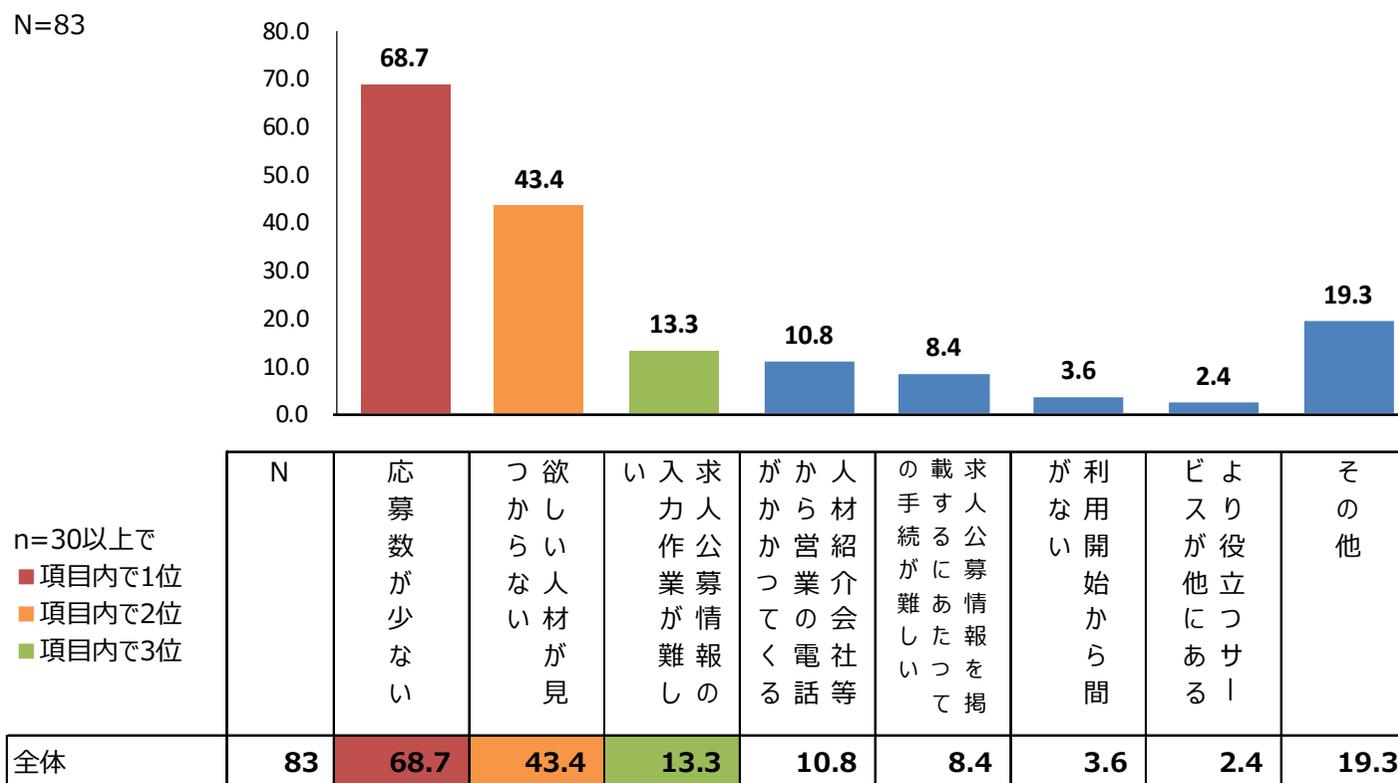
# ■役に立っていない（立ちそうにない）理由

問6. 役に立っていない（立ちそうにない）理由として当てはまるものをお選びください。（複数選択可）

- 役に立っていない（立ちそうにない）理由は、「応募数が少ない」という回答が68.7%で最も高く、次いで「欲しい人材が見つからない」の43.4%、「求人公募情報の入力作業が難しい」の13.3%の順に続いている。

JREC-IN Portal「まったく役立っていない・どちらかといえば役立っていない」回答者

※順位表示はその他を除く



※全体値を降順に並び替え

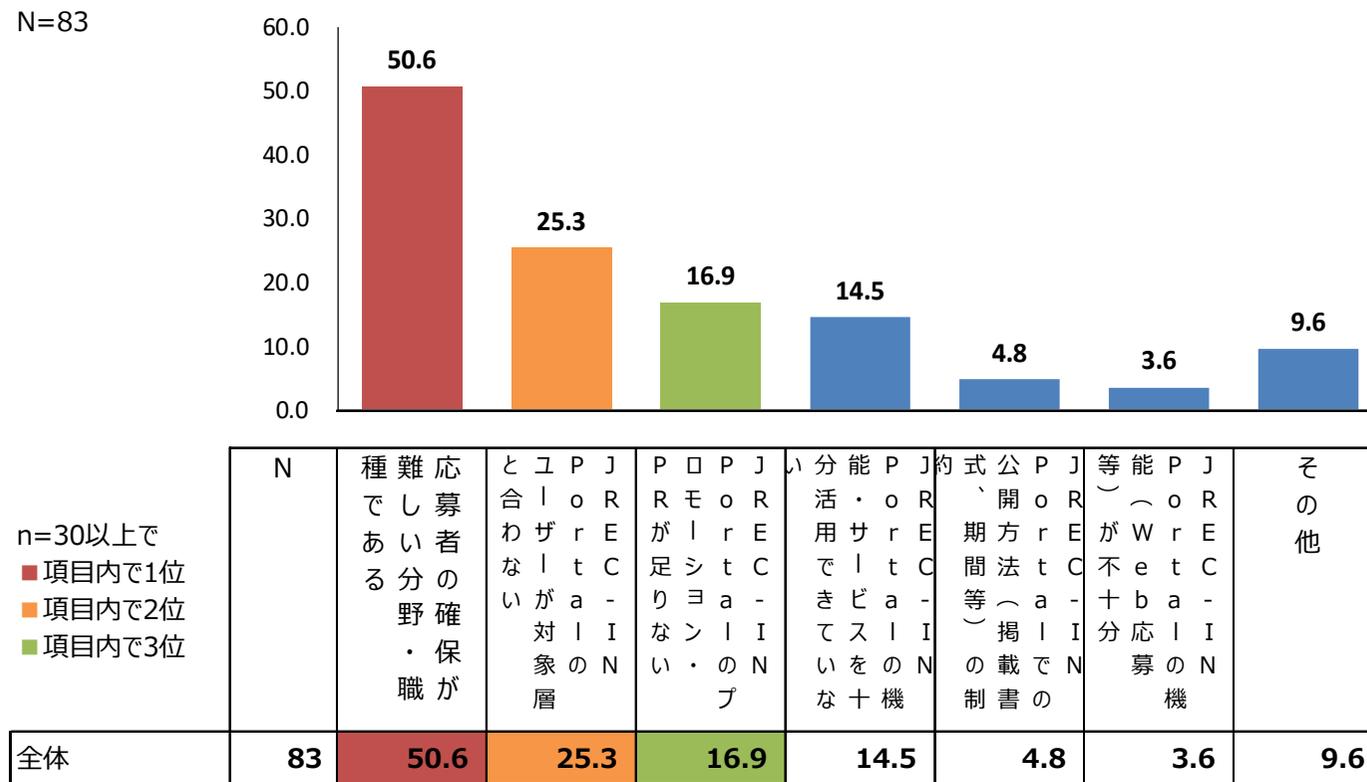
※単位：%

# ■ JREC-IN Portal 求人活動における課題

問7. 求人活動におけるJREC-IN Portalの課題をお選びください。（問6の回答にかかわらず、当てはまるものをすべてお選びください）（複数選択可）

- 求人活動におけるJREC-IN Portalの課題は、「応募者の確保が難しい分野・職種である」という回答が50.6%と最も高く、次いで「JREC-IN Portalのユーザーが対象層と合わない」の25.3%、「JREC-IN Portalのプロモーション・PRが足りない」の16.9%の順に続いている。

JREC-IN Portal「まったく役立っていない・どちらかといえば役立っていない」回答者



n=30以上で  
 ■ 項目内で1位  
 ■ 項目内で2位  
 ■ 項目内で3位

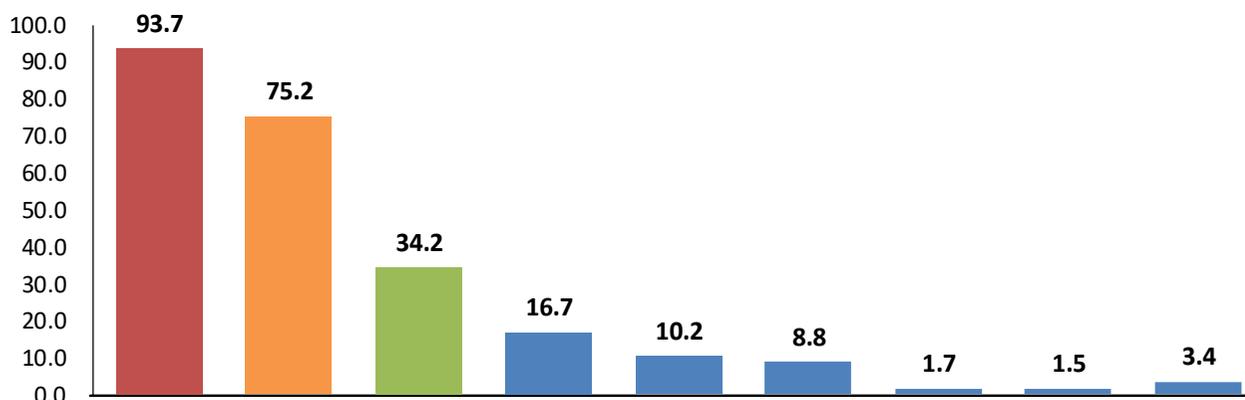
※全体値を降順に並び替え  
 ※単位：%

# ■ 求人公募情報の掲載・提供先

問8. 貴機関で利用されている、求人公募情報の掲載・提供先をお選びください。（複数選択可）

- 求人公募情報の掲載・提供先は「JREC-IN Portal」という回答が93.7%と最も高く、次いで「自組織のWebサイト」の75.2%、「学協会（学会Webサイト、学会誌、メーリングリスト等）」の34.2%の順に続いている。

任意回答者 N=2117



n=30以上で  
 ■ 項目内で1位  
 ■ 項目内で2位  
 ■ 項目内で3位

N	JREC-IN Portal	自組織のWebサイト	学協会（学会Webサイト、学会誌、メーリングリスト等）	国内の民間求職サイト	人材紹介会社	海外の求職サイト	研究情報ネットワーク	UMIN（大学病院医	その他	
全体	2117	93.7	75.2	34.2	16.7	10.2	8.8	1.7	1.5	3.4

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

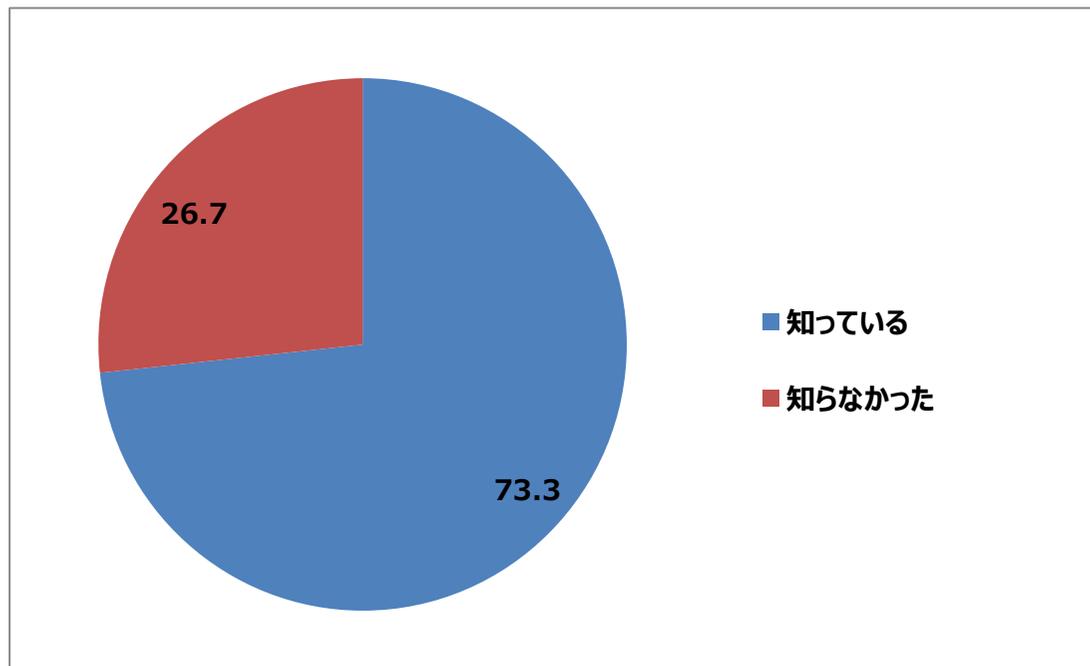
## ■ Web応募機能 認知度

問9. JREC-IN Portalには、Web応募機能として、求職者がJREC-IN Portal上の求人公募情報から電子化した応募書類を求人機関へ提出することができます。求人機関は応募書類閲覧やステータス等の管理ができます。Web応募機能をご存じであったか、当てはまるものをお選びください。（1つ選択）

- Web応募機能の認知率は73.3%であった。

N=2146

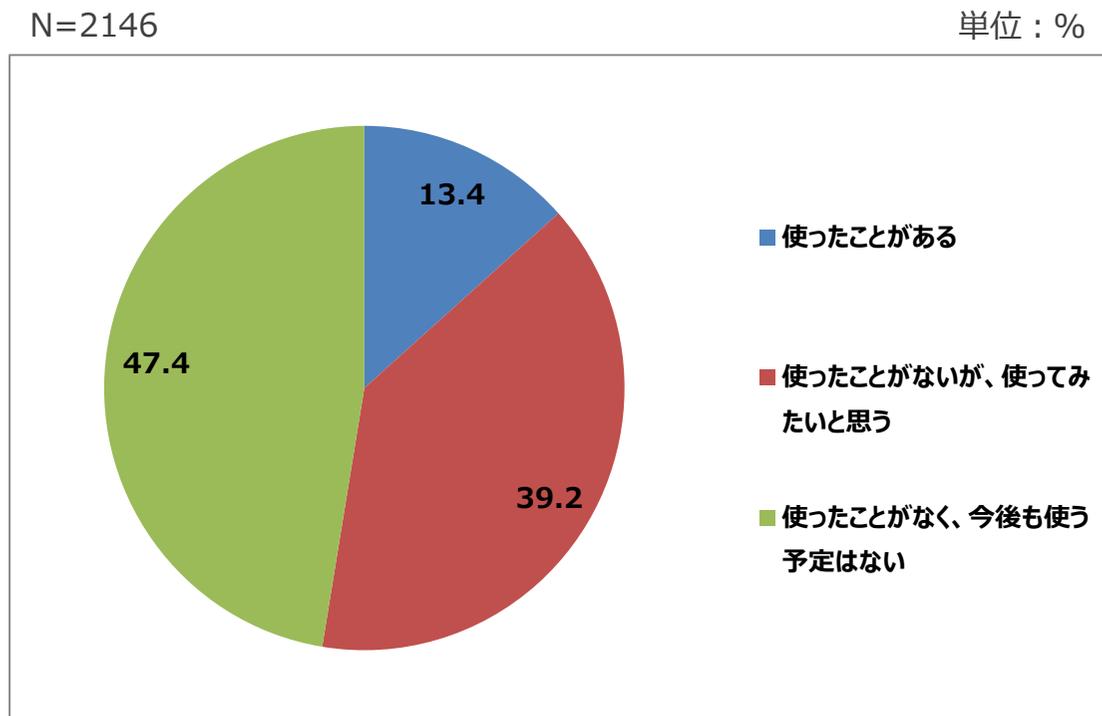
単位：%



## ■ Web応募機能 利用経験・利用意向

問10. Web応募機能をご利用になって求人公募をされたことはありますか。(1つ選択)

- Web応募機能を利用した求人公募を「使ったことがある」という回答は全体の13.4%であった。
- 使ったことがない人のうち、「使ってみたいと思う」という回答が39.2%、一方「今後も使う予定がない」という回答が47.4%であった。



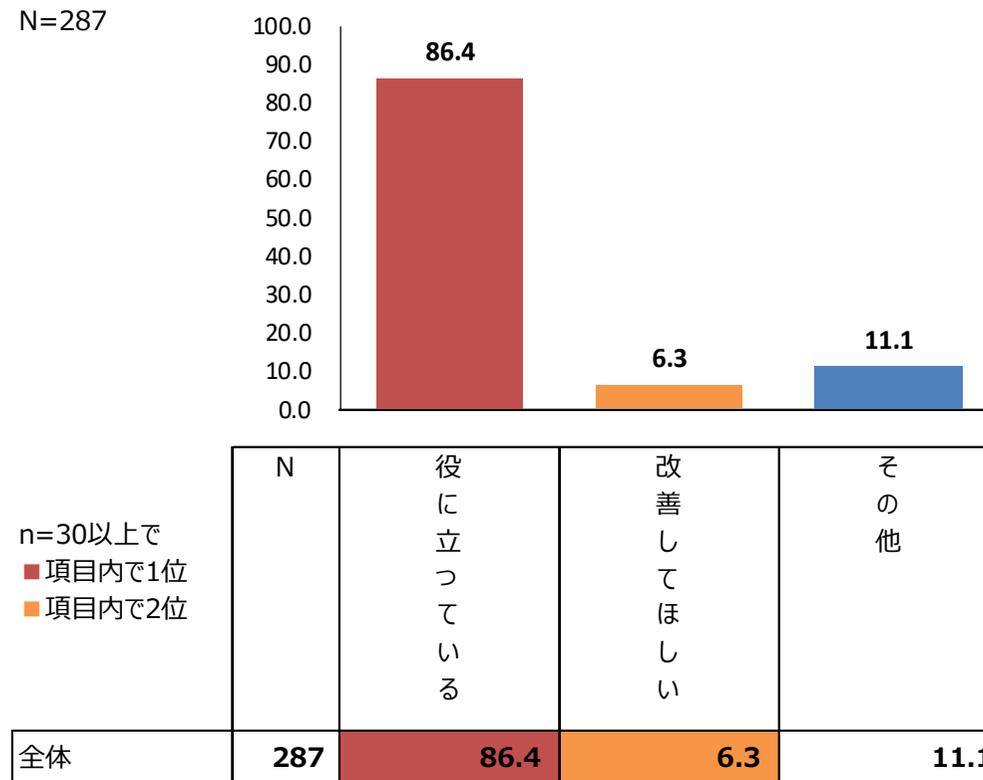
## ■ Web応募機能 利用した感想

問11. Web応募機能をご利用になってのご感想をお選びください。(複数選択可)

- Web応募機能を利用した感想については、「役に立っている」という回答が86.4%と、全体の8割を占めた。一方、「改善してほしい」という意見は6.3%となっている。

Web応募機能利用者

※順位表示はその他を除く



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

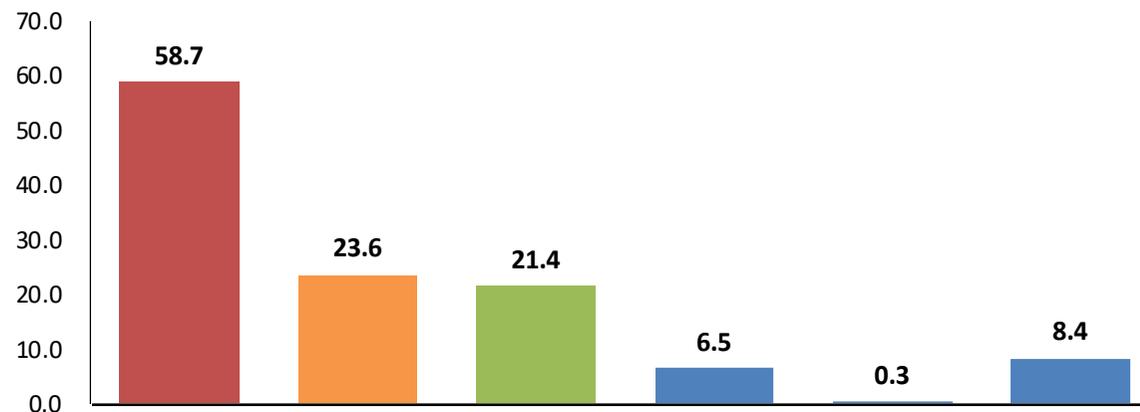
# ■ Web応募機能 非利用理由

問12. Web応募機能をご利用になっていない理由をお選び下さい。(複数選択可)

- Web応募機能を利用していない理由は、「紙や電子媒体での提出物が必要だから」という回答が58.7%と最も高く、次いで「自機関へのメール連絡で可能だから」の23.6%、「JREC-IN PortalのWeb応募を知らなかった」の21.4%の順に続いている。

Web応募機能非利用者

N=1859



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

N	紙や電子媒体での提出物が必要だから	自機関へのメール連絡で可能だから	JREC-IN PortalのWeb応募を知らなかった	Web応募機能自体が不要だから	Web応募機能の操作が難しい	その他	
全体	1859	58.7	23.6	21.4	6.5	0.3	8.4

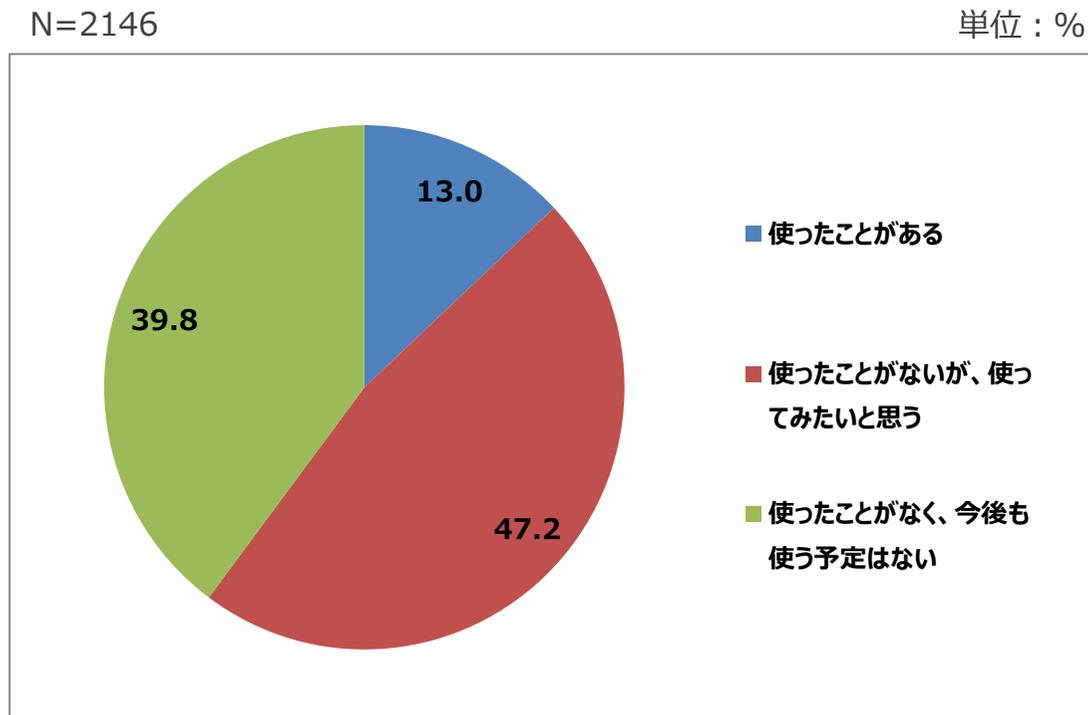
※全体値を降順に並び替え

※単位：%

## ■ 「求職者のアピール情報の検索・閲覧」「求職者照会メールの送信」機能の利用経験

問13. 求人機関の方は、以下の求職者照会機能をご利用いただけます。  
・求職者のアピール情報（求職者情報）の検索・閲覧 ・求職者照会メールの送信これらの機能を使ったことがありますか。（1つ選択）

- “求職者のアピール情報（求職者情報）の検索・閲覧機能”および“求職者照会メールの送信機能”を「使ったことがある」という回答は全体の13.0%であった。
- 使ったことがない人のうち、「使ってみたいと思う」という回答が47.2%で、「今後も使う予定がない」という39.8%をやや上回った。



## ■ 求職者照会機能 利用した感想

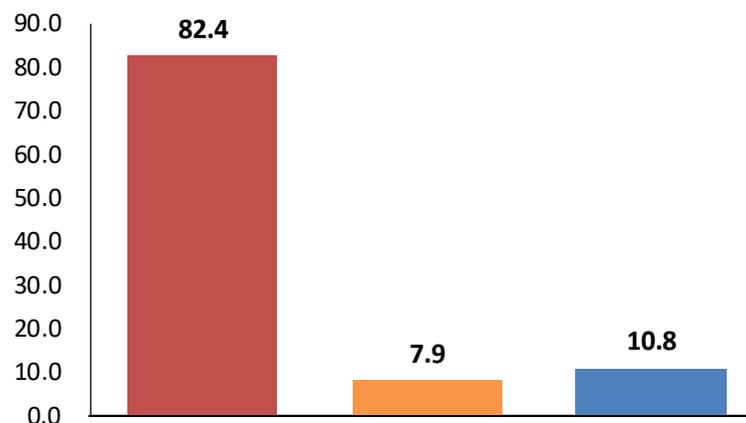
問14. 求職者照会機能をご利用になってのご感想をお選びください。(複数選択可)

- 求職者照会機能を利用した感想は、「役に立っている」という回答が82.4%と、全体の約8割以上を占めた。一方、「改善してほしい」という意見も7.9%存在している。

求職者照会機能利用者

N=278

※順位表示はその他を除く



	N	役に立っている	改善してほしい	その他
全体	278	82.4	7.9	10.8

n=30以上で  
■ 項目内で1位  
■ 項目内で2位

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

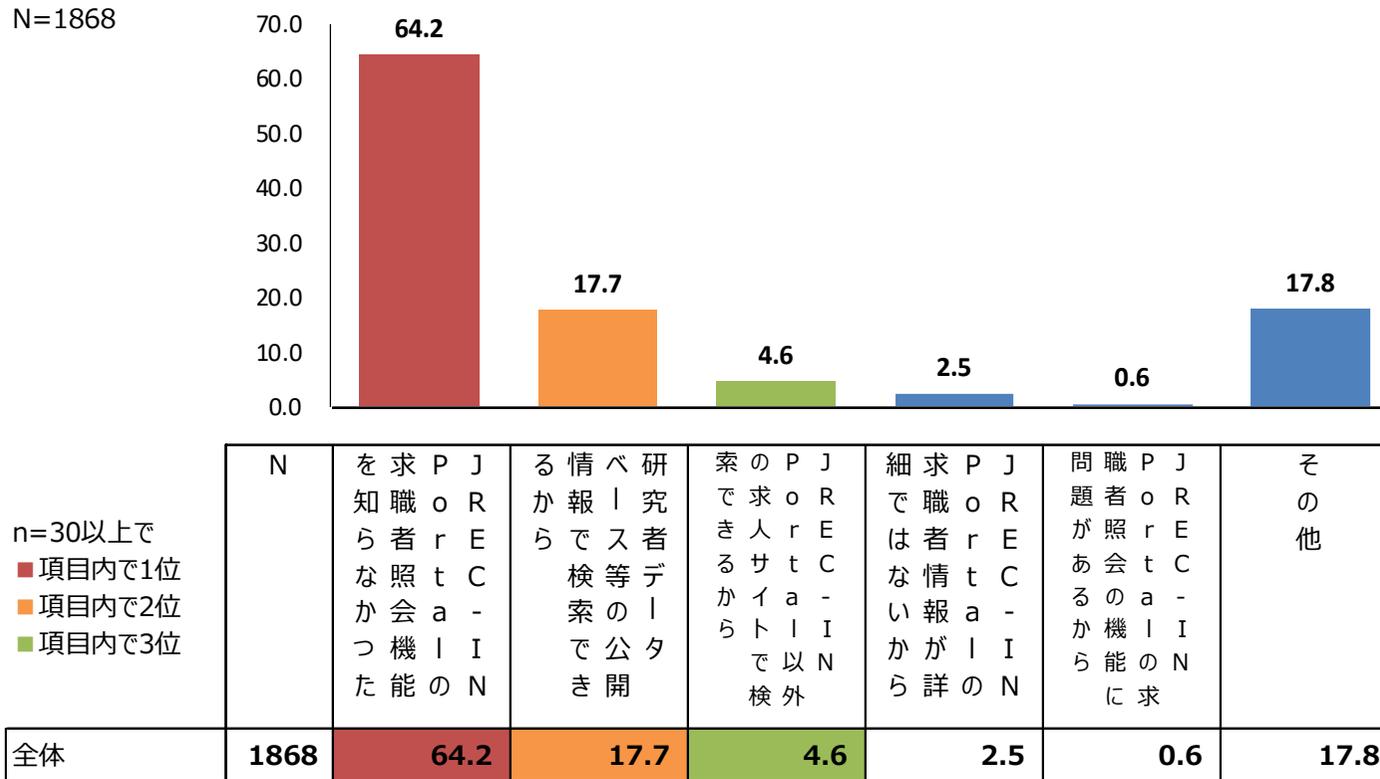
# ■ 求職者照会機能 非利用理由

問15. 求職者照会機能をご利用になっていない理由をお選び下さい。(複数選択可)

- 求職者照会機能を利用していない理由は、「JREC-IN Portalの求職者照会機能を知らなかった」という回答が64.2%と最も高く、次いで「研究者データベース等の公開情報で検索できるから」の17.7%、「JREC-IN Portal以外の求人サイトで検索できるから」の4.6%の順に続いている。

求職者照会機能非利用者

※順位表示はその他を除く



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

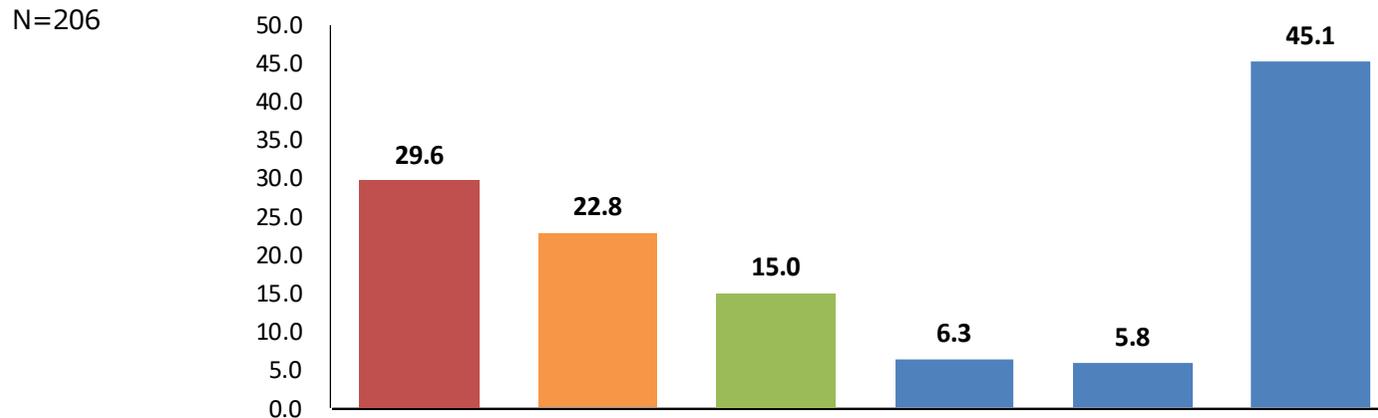
# ■ JREC-IN Portalに対する意見

問16. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。（複数選択可）

- JREC-IN Portalに対する意見は、「公募入力項目について」という回答が29.6%と最も高く、次いで「Web応募」の22.8%、「求人公募の管理」の15.0%の順に続いている。

任意回答者

※順位表示はその他を除く



	N	公募入力項目について	Web応募	求人公募の管理	JREC-IN Portalの現状	求職者照会	その他
全体	206	29.6	22.8	15.0	6.3	5.8	45.1

n=30以上で  
 ■ 項目内で1位  
 ■ 項目内で2位  
 ■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

# ■ JREC-IN Portalに対する意見（抜粋）

問16. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。（複数選択可）

【Web応募機能 N=47】-----

- 今回、郵送とWEB応募の両方を取り入れてみましたが、国際関係部署は海外からの応募もあるので、WEBで書類を受領できるのが良かった。
- いずれ電子化したい。また応募者の実績（Web of ScienceやSCOPUS），論文実績をdoiなどでLinkできるシステムになれば良いと思う。
- 応募データをダウンロードするところが、わかりにくかった（特に複数の公募を同時に行っているとき）
- 海外からの応募では非常に便利だと思う。
- 2019年に大学等における求人公募のオンライン化の推進通知が文科省から発出されており、より利用機関が広がるよう努めていただければ幸いです。

【求人公募の管理 N=31】-----

- 応募者の提出ファイルはダウンロードだけでなく、PC上で閲覧できるとありがたい。手元PCに履歴書などの個人情報ファイルが残ることを避けることができれば助かります。
- 公募情報へのアクセス数が確認できるのはとてもありがたい。加えて、アクセス数の日ごとの時系列データが閲覧できるともっと素晴らしいと思います。ぜひ検討をお願い致します。
- 登録がうまくいった場合にオートリプライで確認できるような機能があると良いと思います。

【求職者照会 N=12】-----

- 連絡を試みましたが、返事がありませんでした。おそらく確認されておられないと思われましたので、何か、確実に本人が気づくようなシステムであればと思います。
- 専任職希望の方に、ダメ元で非常勤講師のお誘いをする場合がある。このとき、居住地が把握できた方が、無駄玉を打つ確率がさがる。
- 求職者照会の機能を知りませんでした。

【公募入力項目について N=61】-----

- 本学で作成している募集要項データ（WordやExcel）をアップロードできるようにしてほしい。個別項目を全て入力するのは手間がかかる。特に日本語版と英語版を入力しており、時間を要する。
- 非常にお世話になっていて、こちらをご覧になった方からの応募も多いのですが、募集の際の入力が大変面倒で毎回ストレスを感じています。大まかな情報のみ入力して、あとは興味のある方がクリックすると募集要項に飛べるような仕組みでよいのではないのでしょうか。入力項目を少なくしてほしいです。
- 年々厳しく正確に記載する必要があることは理解していますが、大学の規定による所も多く、明記しにくい箇所もあり、若干苦労しました。
- 助教のみの公募の場合に、「講師または助教」しか選択できない。
- 現状でも十分簡便な入力ですが、もう少し入力等が省力化できるシステムだと非常にありがたいです。

【JREC-IN Portalからの情報発信 N=13】-----

- JREC-INの認知度がまだ低く、知らない人も多いので、もっと一般的になるぐらい広報活動に力を入れて欲しい。
- 年に一度でも良いので、何が出来るかの、案内メールが有っても良いと思いました。
- 海外からの応募も多く、発信できていると思いました。

【その他 N=93】-----

- 専門人材の採用（非常勤）にあたり、当機関が活用できる最高の手段として、大変助かっております。
- 使い慣れておらず困ることもありましたが、迅速で丁寧なご対応に助けられています。ありがとうございます。
- 採否の連絡期日、方法などを必ず明記するようにさせたほうが良い。
- 依頼登録してから掲載まで時間がかかる時があるので、その時間が少しでも短縮されると助かります。
- せっかくの素晴らしい機能ですので維持・発展していただきたい。JREC-INの認知度がどの程度か不明で不安もある。求人情報サイトを検索するとヒットするのかわからない。
- 私共の組織でも調査・研究業務が多くなってきておりますため、貴システムを通して研究者の皆様当方の求人情報を告知できますことは、大変に心強く、効果的だと感じております。

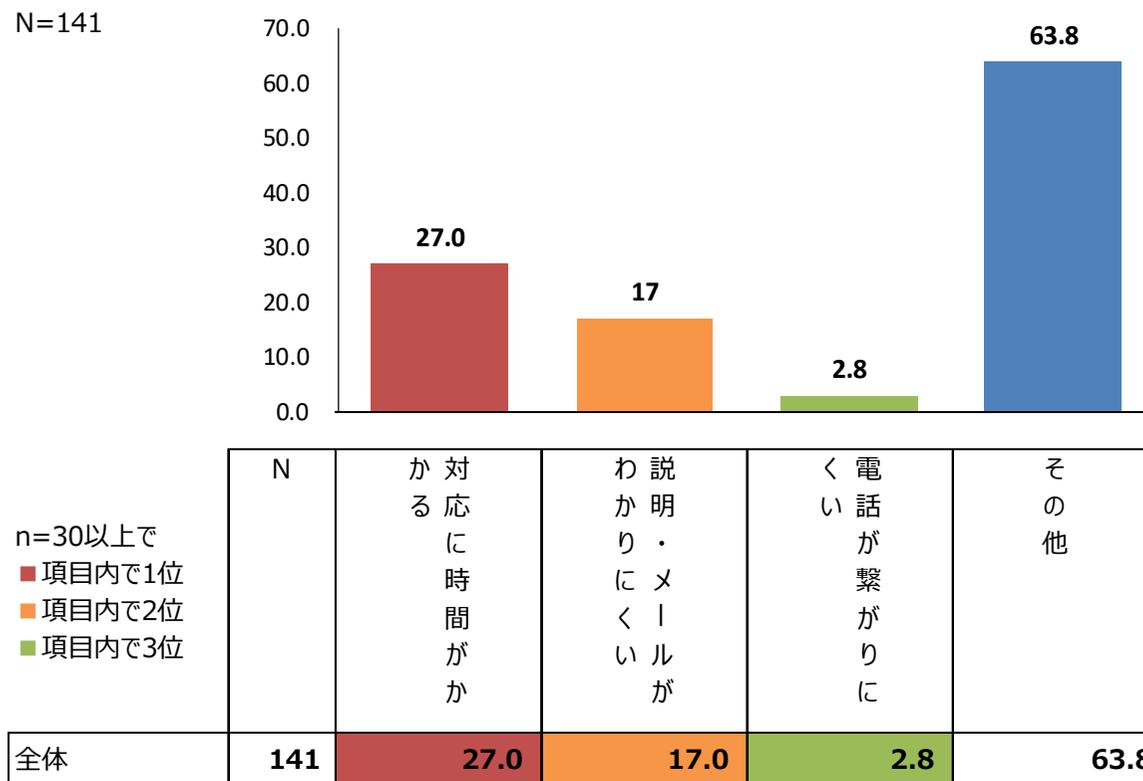
## ■ JREC-IN Portal サービス支援センターに対する要望

問17. JREC-IN Portalでは、求人機関登録および公募掲載等にあたり、サービス支援センターが対応しています。対応についてのご要望があれば、ご教示ください。

- JREC-IN Portalのサービス支援センターに対する要望は、「対応に時間がかかる」という回答が27.0%と最も高く、次いで「説明・メールがわかりにくい」の17.0%、「電話が繋がりにくい」の2.8%の順に続いている。要望は多岐にわたっており、「その他」回答が63.8%と多数を占めている。

任意回答者

※順位表示はその他を除く



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

## ■ JREC-IN Portal サービス支援センターに対する要望（抜粋）

問17. JREC-IN Portalでは、求人機関登録および公募掲載等にあたり、サービス支援センターが対応しています。対応についてのご要望があれば、ご教示ください。

【対応に時間がかかる N=38】-----

- 修正・追記が発生した際の対応については、もう少し迅速に行って欲しい。タイムラグがあることによって、誤った情報を多く閲覧されてしまうため。あるいは、権限を設定していただき、当該情報入力を行ったアカウント保有者は、自由に編集ができるようにしてもらいたい。
- 公募情報を入力してから公開されるまでの期間をできるだけ短くしてほしい。
- 求人情報の掲載申請後暫く時間が掛かるため、希望したタイミングで求人情報を掲載出来ません。もう少しタイムリーに対応頂けると助かります。

【説明・メールがわかりにくい N=24】-----

- 記入の方法がわからないことがあった。
- 採用情報の更新後のお知らせのメールが分かりにくい時があります。
- 公募掲載申し込みの際に内容の修正が必要とのメールをいただくことがあるが、修正しないと掲載されないのか、修正が望ましいが現状のままでも掲載可能なかの説明がわかりにくいと感じました。
- 必ず修正しないといけない点と、必須ではないが修正を検討して欲しい点とを、簡条書きでよいのもう少し簡潔にわかりやすく書いて欲しい。

【その他 N=90】-----

- 募集内容のアップデートの反映は翌日になってしまっているかと思います。もう少し更新のタイミングが早くなると幸いです。
- 入力画面と公開画面に相違がある。確認しなければならないのが面倒です。入力のまま反映される画面になってほしいと思います。
- 登録後のメールで記載がない、詳細を記載してとらないよう、記載ルールを明確にし、必須項目は項目を分けて記載できるようにしていただきたい。
- 雇用条件の記述をチェックしていただけるのは、有り難いですし、応募者にとってもとても重要だと思います。もう少し、サラリーの額などは、specificに記入するように規制しても良いのでは（機関の指定による、などではなく）
- 英語ページも転載対象としていただけますと大変大変助かります。
- 更新による修正箇所が明示されていない公募を見かける。定年年齢を表示する機関としない機関がある。統一できないものかと思う。

## ■ JREC-IN Portal サイト改善への期待内容・機能（抜粋）

問18. JREC-IN Portalでは、デザインや使い勝手等の一新を図り、より親しみやすいサイトを目指して改善を行う予定です。参考にすべきサイトや期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

- Googleフォームのように、字が大きく直感的にわかりやすい入力ができるようにしてほしい。  
(国立大学・その他)
- シンプルで使いやすいのですが、入力した記事のプリントボタンがあって、押すだけで記録が取れると嬉しいです。また、応募の送信前に、メンバーと確認を取るために入力内容を、関係者に送信してもらえそうな仕組みがあると、いいと思います。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- もう少し自由度をもって記入できればありがたい。  
(専門学校（専修学校専門課程）・総務・人事担当部署)
- 英語での募集にあたって、社会保険適用や裁量労働制などの表現は、選択できるようボタンを追加してほしい。（記載が抜けていると指摘があっても、ネイティブの先生に都度確認する必要があり、手間がかかっている）  
(公立大学・採用者の配属部署)
- 応募資料を中から探さなくても、応募者の基本情報（前職、年齢、PRポイントなど）の情報がリスト化されていたら便利だと思います。  
(民間企業・総務・人事担当部署)
- 求人の競合がありそうな機関を照会かつCSVダウンロードできたらよいと思います。  
(公益法人・採用者の配属部署)
- 求人内容を記入して公開すると、文字数や改行の関係からレイアウトが崩れることがある。箇条書きや見出しをつけるといった機能があれば、より視認性が良くなるのではないかと感じることもある。  
(民間企業・総務・人事担当部署)
- リクナビを参考に、スカウト機能や応募の働き掛けができると良い。  
(私立大学・総務・人事担当部署)
- ビズリーチさんのような検索は見やすいと感じました。  
(民間企業・総務・人事担当部署)
- 新卒向けのマイナビは分かりやすいと思います。一方、ハローワークの求人画面は見づらいです。  
(私立大学・総務・人事担当部署)

## ■ JREC-IN Portal 研究者情報DBへの期待内容・機能（抜粋）

問19. JREC-IN Portalでは、JST が運営する研究者情報データベース（researchmap※1）と連携し、履歴書や業績一覧を簡易に作成できます。また、求職者プロフィールにresearchmapマイポータルを表示することも可能です。応募受付や求職者検索に関連して、researchmapとの連携を期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

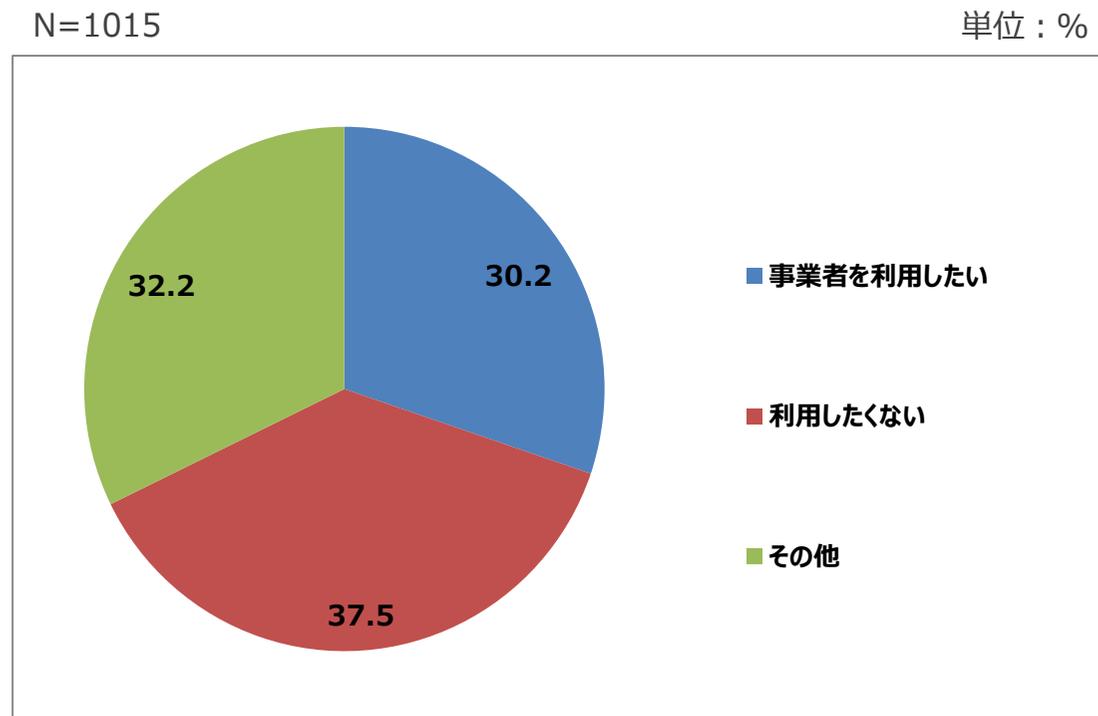
- ORCIDなどを含め、情報統合して頂きたい。Clarivateなどの商用団体には出来ないことをして頂きたい。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- research mapでは少々狭く、海外のWeb of ScienceやSCOPUSに比べ偏りがある。Research Mapそのものの国際化が必要。一般に、JSTの検索では、国内中心のため、調査費用はそれなりにかかるものの、あまり妥当な研究成果にヒットしないことが問題だと思う。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- researchgate とも連携するとよい。  
(民間企業・その他)
- Researchmapとの連携はぜひ進めていただきたいと思います。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- researchmapマイポータルとの連携を期待する。  
(大学共同利用機関法人・独立行政法人・国立研究機関・省庁等・採用者の配属部署)
- 応募者の負担を軽減するという意味で連携に期待する。採用側のネックとして、内部の関係者が従前の紙ベースの審査に慣れていることが挙げられる。researchmapの連携を活用した採用の好事例をJREC-IN側で作ってもらい、各募集機関にPRしてもらえるとありがたいです。  
(国立大学・総務・人事担当部署)
- 研究者履歴に関しては、researchmapに一元化し、それが求職や研究費応募（JSTだけでなく、科研費・AMED・NEDOなど省庁横断的に）など多数のシーンで活用（参照・引用）できることを希望します。また国際的にはORCIDとの連携を進めるべきだと思います。  
(大学共同利用機関法人・独立行政法人・国立研究機関・省庁等・採用者の配属部署)
- 大変いいことだとおもう。今後の公募を考えるとresearchmap に連動してくれた方が、応募者もこちら大変によい。  
(国立大学・採用者の配属部署)

## ■ 職業紹介事業者メールの利用意向

問20. JREC-IN Portalでは、令和3年度から職業紹介事業者からの照会メールにより、民間企業を中心とした求人情報を利用者にご紹介していく予定です。貴機関の職業紹介事業者利用見込みについて、お答えください。（1つ選択）

- 職業紹介事業者利用見込みは、「利用したい」という回答は全体の30.2%であった。一方、「利用したくない」という回答は37.5%であった。

任意回答者



## ■ JREC-IN Portal 以外で利用しているJST情報サービス

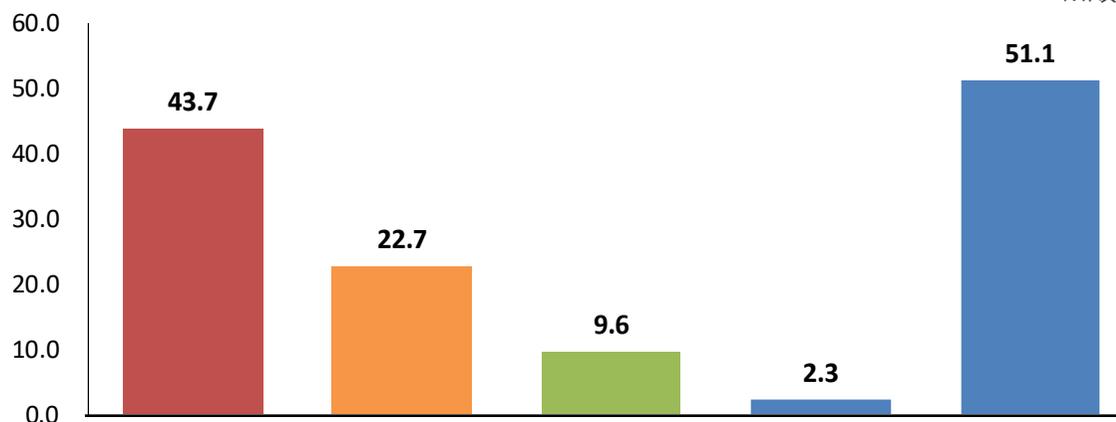
問21. JREC-IN Portal以外で使っているJST情報事業のサービスはありますか（貴機関の運営に関わる範囲内においての利用とし、個人的な利用は含まないものとします）。（複数選択可）

- JREC-IN Portal以外で使っているJST情報事業サービスは、「researchmap」が43.7%と最も高く、次いで「J-STAGE」の22.7%、「J-GLOBAL」の9.6%の順に続いている。一方、「なし」という回答は51.1%であった。

任意回答者

N=2146

※順位表示はその他を除く



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

N	researchmap	J-STAGE	J-GLOBAL	J-STAGE Portal	なし	
全体	2146	43.7	22.7	9.6	2.3	51.1

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

# ■ JST情報サービスを並行利用しての不便な点

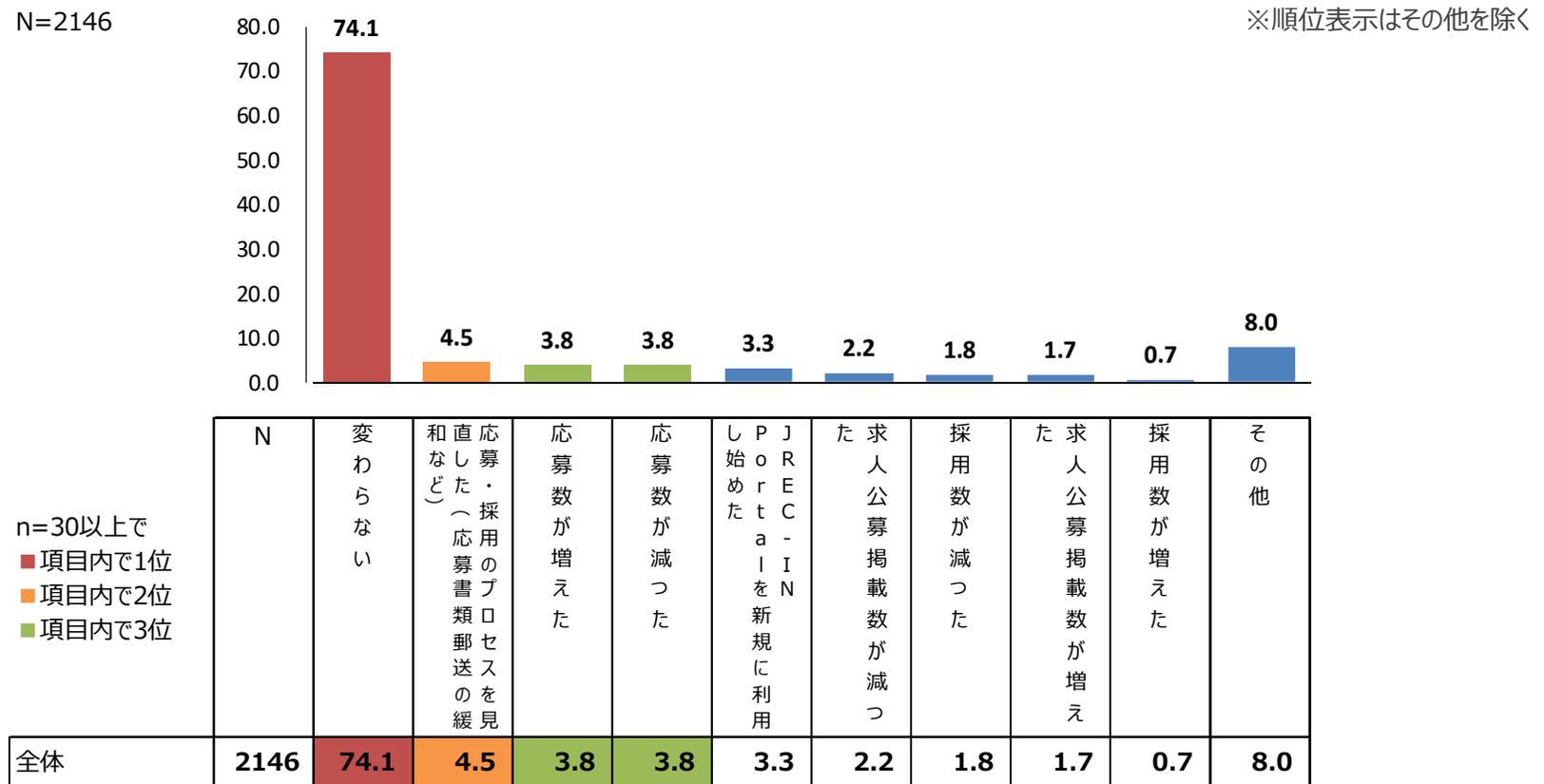
問22. (任意) JST情報事業の複数のサービスを並行して使っていて不便に感じるがあれば、ご自由にご記入ください。

- Research mapへの入力は、手間がかかる。  
(大学共同利用機関法人・独立行政法人・国立研究機関・省庁等・採用者の配属部署)
- サービス間の連携。どのサービスが何をしているか混乱することがある。  
(私立大学・採用者の配属部署)
- リサーチマップは、正直あまり効果を感じない。一元的に日本語で情報管理をするサイトがあるのはありがたいはずなのですが、、、例えば、リサーチマップによる履歴書・実績録作成機能をつけて、見目よい書類を作成できるようにし、それを多くの大学などの採用に利用するように指導が入ると、応募者は助かる。  
(国立大学・その他)
- researchmapもだいぶなれました。google scholarと連携できるとよいとは感じます。  
(国立大学・その他)
- 所属大学では、JSTサービス情報登録、そしてそこから所属大学の情報に反映となっている。JSTサービスに選択的にORCIDの情報を自動で取り込むことなどできれば、抜け落ちの発見に注力できて有り難く存じます。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- 同じような項目は共有できると良い。修正も一括で。  
(国立大学・採用者の配属部署)
- researchmapのアップデートの依頼の頻度がもう少しあっても良いかと思います(年に2回ぐらい)。  
(国立大学・採用者の配属部署)

# ■ コロナ禍以降、JREC-IN Portal 利用頻度の変化

問23. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行以降、JREC-IN Portalの利用頻度に変化はありましたか。（複数選択可）

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行以降のJREC-IN Portalの利用頻度は、「変わらない」が74.1%と最も高く、次いで「応募・採用のプロセスを見直した（応募書類郵送の緩和など）」の4.5%、「応募数が増えた」「応募数が減った」の3.8%の順に続いている。



※全体値を降順に並び替え

※単位：%



## 質問票

---

# ■ 質問票-1

問1. 貴機関の種別をお選びください。(1つ選択) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 国立大学
2. 公立大学
3. 私立大学
4. 短期大学
5. 専門職大学
6. 専門職短期大学
7. 高等専門学校
8. 専門学校(専修学校専門課程)
9. その他教育機関(小中高等学校、大学校)
10. 大学共同利用機関法人・独立行政法人・国立研究機関・省庁等
11. 公設試験研究機関・地方自治体等
12. 特殊法人・認可法人
13. 公益法人
14. 民間企業
15. 海外研究機関(大学・公的研究機関)
16. 国際機関
17. その他(FA)

問2. ご自身の所属部署として最も該当すると思われるものを以下より1つ選択してください。(1つ選択) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 採用者の配属部署
2. 総務・人事担当部署
3. その他(FA)

問3. ご自身が応募者の募集・選考・採用にどのように関わっているか、該当すると思われる項目を以下よりお選びください。(複数選択可) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 求人公募情報のJREC-IN Portalへの入力等掲載手続きを行っている
2. 自部署の求人公募情報を一元管理をしている
3. 他部署を含めて求人公募情報を一元管理をしている
4. 求人内容(業務内容・必要とする資格等)を決定する
5. 応募者の採用審査を行っている
6. 採用者を決定する
7. その他(FA)

問4. JREC-IN Portalは求人活動に役立っていますか。または、役に立ちそうですか。(1つ選択)

1. 役立っている
2. どちらかといえば役立っている
3. どちらかといえば役立っていない
4. まったく役立っていない

問5. 役に立っている(立ちそうな)理由として当てはまるものをお選びください。(複数選択可) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 無料で利用できる
2. 応募数が多い
3. 欲しい人材を採用できる
4. 求人公募情報を掲載するにあたっての手続きが簡単
5. 求人公募情報の入力作業が簡単
6. JSTが運営しているので安心できる
7. 他に類似のサービスがない
8. その他(FA)

問6. 役に立っていない(立ちそうにない)理由として当てはまるものをお選びください。(複数選択可) ※「より役立つサービスが他にある」を選択された方は、サービス名称をご記入ください。 ※「その他」を選択された方は具体的な理由をご記入ください。

1. 応募数が少ない
2. 欲しい人材が見つからない
3. 人材紹介会社等から営業の電話がかかってくる
4. 求人公募情報を掲載するにあたっての手続きが難しい
5. 求人公募情報の入力作業が難しい
6. より役立つサービスが他にある(FA)
7. 利用開始から間がない
8. その他(FA)

問7. 求人活動におけるJREC-IN Portalの課題をお選びください。(問6の回答にかかわらず、当てはまるものをすべてお選びください)(複数選択可)

1. 応募者の確保が難しい分野・職種である
2. JREC-IN Portalのユーザーが対象層と合わない
3. JREC-IN Portalの機能(Web応募等)が不十分
4. JREC-IN Portalでの公開方法(掲載書式、期間等)の制約
5. JREC-IN Portalの機能・サービスを十分活用できていない
6. JREC-IN Portalのプロモーション・PRが足りない
7. その他(FA)

## ■ 質問票-2

問8. 貴機関で利用されている、求人公募情報の掲載・提供先をお選びください。（複数選択可）※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. JREC-IN Portal
2. 自組織のWebサイト
3. 学協会（学会Webサイト、学会誌、メーリングリスト等）
4. UMIN（大学病院医療情報ネットワーク研究センター）
5. 国内の民間求職サイト
6. 海外の求職サイト
7. 人材紹介会社
8. ハローワーク
9. その他（FA）

問9. JREC-IN Portalには、Web応募機能として、求職者がJREC-IN Portal上の求人公募情報から電子化した応募書類を求人機関へ提出することができます。求人機関は応募書類閲覧やステータス等の管理ができます。利用マニュアル：

[https://jrecin.jst.go.jp/offer/job\\_offer\\_help.html#kyj02](https://jrecin.jst.go.jp/offer/job_offer_help.html#kyj02)利用方法動画：  
[https://jrecin.jst.go.jp/seek/html/help\\_detail/katsuyou/loginmae/agency01.html](https://jrecin.jst.go.jp/seek/html/help_detail/katsuyou/loginmae/agency01.html)Web応募機能をご存じであったか、当てはまるものをお選びください。（1つ選択）

1. 知っている
2. 知らなかった

問10. Web応募機能をご利用になって求人公募をされたことはありますか。（1つ選択）

1. 使ったことがある
2. 使ったことがないが、使ってみたいと思う
3. 使ったことがなく、今後も使う予定はない

問11. Web応募機能をご利用になってのご感想をお選びください。（複数選択可）また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。

1. 役に立っている（FA）
2. 改善してほしい（FA）
3. その他（FA）

問12. Web応募機能をご利用になっていない理由をお選び下さい。（複数選択可）

1. JREC-IN PortalのWeb応募を知らなかった
2. 自機関サイトでWeb申請が可能だから
3. 自機関へのメール連絡が可能だから
4. 紙や電子媒体での提出物が必要だから
5. JREC-IN PortalのWeb応募に問題があるから
6. その他（FA）

問13. 求人機関の方は、以下の求職者照会機能をご利用いただけます。・求職者のアピール情報（求職者情報）の検索・閲覧・求職者照会メールの送信これらの機能を使ったことがありますか。（1つ選択）※求職者情報を見るには

[https://jrecin.jst.go.jp/offer/job\\_offer\\_help.html#kyj08](https://jrecin.jst.go.jp/offer/job_offer_help.html#kyj08)※求職者情報の項目[https://jrecin.jst.go.jp/seek/inputguide\\_jhi.html](https://jrecin.jst.go.jp/seek/inputguide_jhi.html)※求職者照会メール[https://jrecin.jst.go.jp/offer/job\\_offer\\_help.html#kyj09](https://jrecin.jst.go.jp/offer/job_offer_help.html#kyj09)

1. 使ったことがある
2. 使ったことがないが、使ってみたいと思う
3. 使ったことがなく、今後も使う予定はない

問14. 求職者照会機能をご利用になってのご感想をお選びください。（複数選択可）また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。

1. 役に立っている（FA）
2. 改善してほしい（FA）
3. その他（FA）

問15. 求職者照会機能をご利用になっていない理由をお選び下さい。（複数選択可）

1. JREC-IN Portalの求職者照会機能を知らなかった
2. JREC-IN Portal以外の求人サイトで検索できるから
3. 研究者データベース等の公開情報で検索できるから
4. JREC-IN Portalの求職者情報が詳細ではないから
5. JREC-IN Portalの求職者照会の機能に問題があるから
6. その他（FA）

問16. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。（複数選択可）

1. Web応募（FA）
2. 求人公募の管理（FA）
3. 求職者照会（FA）
4. 公募入力項目について（FA）
5. JREC-IN Portalからの情報発信（FA）
6. その他（FA）

問17. JREC-IN Portalでは、求人機関登録および公募掲載等にあたり、サービス支援センターが対応しています。対応についてのご要望があれば、ご教示ください。（複数選択可）

1. 対応に時間がかかる（FA）
2. 説明・メールがわかりにくい（FA）
3. 電話が繋がりにくい（FA）
4. その他（FA）

## ■ 質問票-3

問18. JREC-IN Portalでは、デザインや使い勝手等の一新を図り、より親しみやすいサイトを目指して改善を行う予定です。参考にすべきサイトや期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

( )

問19. JREC-IN Portalでは、JST が運営する研究者情報データベース

(researchmap※1) と連携し、履歴書や業績一覧を簡易に作成できます。また、求職者プロフィールにresearchmapマイポータルを表示することも可能です。応募受付や求職者検索に関連して、researchmapとの連携を期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。(※1) researchmap (<http://researchmap.jp/>) は日本の研究者総覧として国内最大級の研究者情報データベースで、2020年1月現在、約30.6万人の研究者が登録しています。登録したプロフィール情報及び業績情報は、公的機関が運営するサービスとして継続的に安定的な運用を行っており、インターネットを通して公開しております。また、researchmapはe-Radや多くの大学の教員データベースとも連携しており、登録した情報を他のシステムでも利用することができるため、研究者の方が様々な申請書やデータベースに何度も同じ業績を登録する必要がなくなり研究活動の付帯作業が効率化されます。

( )

問20. JREC-IN Portalでは、令和3年度から職業紹介事業者からの照会メールにより、民間企業を中心とした求人情報を利用者にご紹介していく予定です。貴機関の職業紹介事業者利用見込みについて、お答えください。(1つ選択)

1. 事業者を利用したい (FA)
2. 利用したくない (FA)
3. その他 (FA)

問21. JREC-IN Portal以外で使っているJST情報事業のサービスはありますか(貴機関の運営に関わる範囲内においての利用とし、個人的な利用は含まないものとします)。(複数選択可)

1. J-GLOBAL
2. J-STAGE
3. JSTプロジェクトデータベース
4. researchmap
5. なし

問22. JST情報事業の複数のサービスを並行して使っていて不便に感じる事があれば、ご自由にご記入ください。

( )

問23. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行以降、JREC-IN Portalの利用頻度に変化はありましたか。(複数選択可)

1. 求人公募掲載数が増えた
2. 求人公募掲載数が減った
3. 応募数が増えた
4. 応募数が減った
5. 採用数が増えた
6. 採用数が減った
7. JREC-IN Portalを新規に利用し始めた
8. 応募・採用のプロセスを見直した(応募書類郵送の緩和など)
9. 変わらない
10. その他 (FA)